

# こども園ひがしもことだより

NO. 14 令和5年3月23日

文責 園長 硯 将隆



園の周りにある木々から、小鳥のさえずりが一段と元気に聞こえ、園舎には暖かな陽射しが差し込む季節が巡ってきました。

春の訪れです。

この良き日に認定こども園ひがしもこと第2回卒園式を執り行えることに、まずもって感謝いたします。

さて、14名の卒園児の皆さん、卒園おめでとうございます。

皆さんは、新型コロナウイルス感染が、世界で初めて確認された令和2年(2020年)に大空町立東藻琴幼稚園に入園し、令和3年10月1日からは、開園した認定こども園ひがしもことで、ぱんだ組として真新しい園舎での生活がスタートしました。

きりん組になってからは、「こいのぼりの模様をどうするか?」、「かまくらで何をしたいのか?」等々、「どうしたいのか?」を一人一人が出し合い、みんなで考え、みんなで決めていく姿があちらこちらで見られました。



そして、「トライ」というクラスみんなで遊ぶ時間を生み出し、ぱんだ組やうさぎ組の子も誘い全園児で遊んでくれました。素敵なアイデアでした。

また、マイナス10度以下の寒い日に、シャボン玉は凍るか?濡れたタオルはどうなるか?を実験し、確かめる姿にもたくさん出会いました。





一人一人の考えを大切にした素敵なきりん組 14名の姿でした。  
 小学校に行っても、思いや考えを出し合い、みんなでやりぬく1年生になってください。  
 こども園の先生、みんなで、ずっと！  
 ずっと！応援しています。

保護者の皆様、お子様のご卒園、おめでとうございます。

この14名は、コロナ禍での多くの制限がある中で園生活を過ごしました。  
 保護者の皆様も、そして、ご家族の皆様にも、運動会や発表会等で人数制限等、多くのご協力を頂きました。改めてお礼申し上げます。  
 4月から14名は1年生です。  
 張り切って小学校生活をスタートすることでしょう。  
 コロナ禍で育まれたみんなで助け合う温かな思いをより高め、素敵な小学校生活を送られるよう期待しています。

また、お子様は、小学生、中学生と進むにつれ多くの壁に出会うはずです。その壁を乗り越える元気の素は、何と云っても保護者の皆様の愛情です。まずは、お子様のお話をしっかりと聞いてあげ、その子にあった励ましで不安を取り除いてあげてください。きっと壁を乗り越える勇気を、そして、力を発揮してくれるはずです。

最後になりましたが卒園児の健やかな成長をお祈りし式辞といたします。



令和5年3月23日

大空町認定こども園ひがしもこと園長 硯 将隆

## ひなまつり集会







各クラスのひな祭り製作の作品を代表者が発表しました。その後、ひしもちリレーを楽しみました。未満児と一緒にそりに載せたダンボールのひしもちを落とさないように引っ張りました。優しくリードする以上児が頼もしく見えました。

# お別れ会

きりん組のお兄さんお姉さんと全園児が共に過ごす最後の集会「お別れ会」を3月16日に行い、楽しい時間を過ごしました。

プレゼントでは、未満児が写真の入った大きなメダル、うさぎ組は卒園式のステージ飾りのフーセン、ぱんだ組は写真の入った花束、そして、卒園児からは4月から使う廊下に掲示する誕生表です。

出し物発表では、未満児は打楽器演奏「おもちゃのチャチャチャ」、うさぎ組はオペレッタ「はらぺこあおむし」、ぱんだ組は劇「だめよ、デイビット!」、きりん組は「得意なこと発表」を披露！笑いあり、拍手あり！楽しく見ました。



## プログラム

- ① きりん組のみんなにプレゼント
- ② きりん組からみんなにプレゼント
- ③ 各クラスのだしもの
- ④ 卒園児「得意なこと発表」
- ⑤ 先生の出し物







# 得意なこと発表

年長 14 名のかっこいい姿，頑張る姿に拍手！！



小学校でも  
一人一人のよさが  
輝きますように！